

国総研(つくば)では9月4日15:30から非常体制に移行し、同日第1回災害対策本部会議を開催。令和2年台風10号の影響により、沖縄や九州を中心に広い範囲で大雨や暴風、高波、高潮等により大規模な被害の発生の恐れがあるため、厳重に警戒することを確認。

本省からの要請に応え、9月5日に専門家を現地に派遣することを決定。6日に第2回災害対策本部会議を開催し、引き続き警戒するとともに、状況の変化に即時対応していくことを確認。

【専門家の派遣状況(7日現在)】

9月6日～ 道路分野の専門家1名がリエゾンとして九州地方で活動開始



災害対策本部会議の状況(9月)